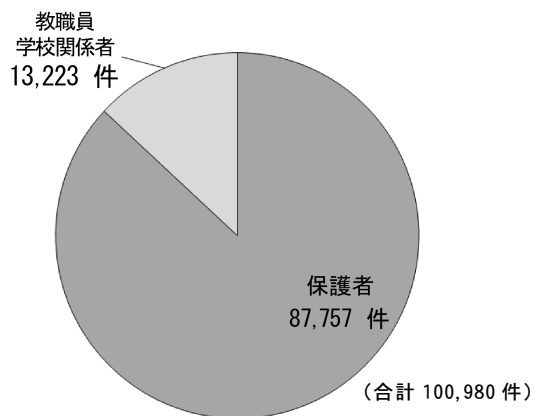


「さいたま市学校安心メール」について

教育研究所

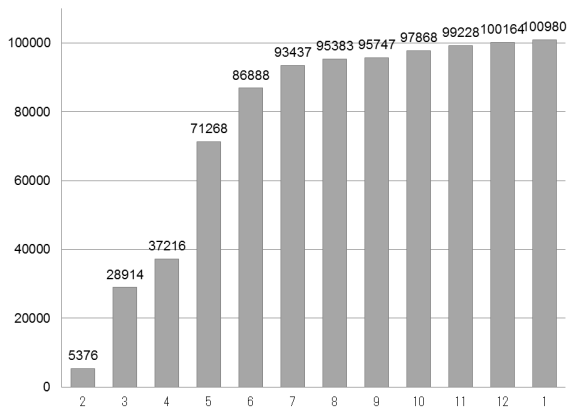
さいたま市教育委員会では、平成24年2月に「さいたま市学校安心メールシステム」を構築し、ほぼ1年が経過した。

現在、10万件を超える保護者やボランティア等の皆様、教職員、教育委員会事務局職員に御登録いただいております。大規模災害等に備えるとともに、各学校からは、緊急情報や日々の教育活動にかかわる様々な情報を配信して、子どもたちの安全・安心のために役立てています。



<登録件数の内訳（平成25年1月1日現在）>

1 10万件を超えた登録件数



<登録件数の推移（平成24～25年各月1日現在）>

まず、登録件数について紹介する。1月1日現在、保護者及びボランティア等、約10万件の皆様が御登録をいただいている。

登録件数の内訳は、保護者の皆様の登録件数が約8万8千件、教職員や学校関係者の登録件数が約1万3千件となっている。

2 各学校での活用状況

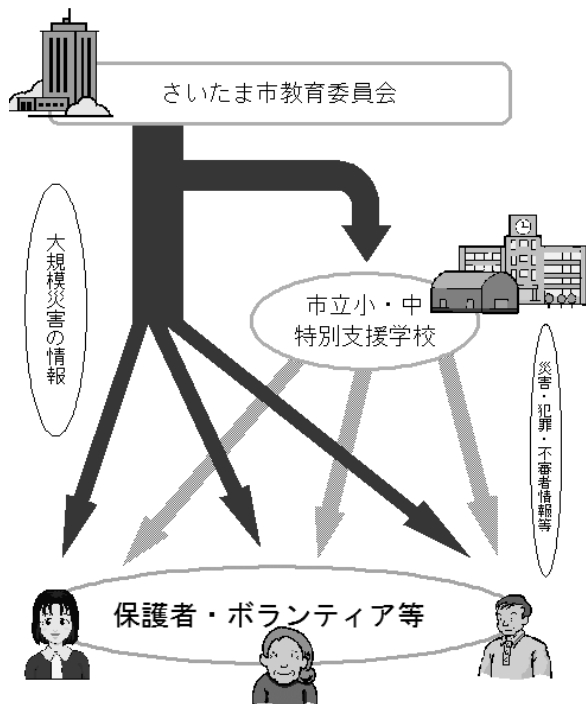
雷の状態が落ち着いているようですので、2時20分に下校させます。それぞれのコースに教員が付き添って下校させます。お時間がありましたら、途中までお迎えをしていただくと助かります。よろしくお願いたします。

〇〇小学校

<実際に配信されたメール文>

各学校では、天候急変時の下校時刻の変更、校外行事での学校帰着時刻の変更、あるいは不審者情報など、保護者やボランティア等の御登録いただいた皆様リアルタイムに必要な情報を配信している。

3 教育委員会からの配信



<教育委員会からの配信イメージ>

「教育委員会危機管理マニュアル」の定めにより、授業中に市内で震度5弱以上の震災が発生した場合、以下の予め定められたメール文を全登録者に一齐に配信する。

さいたま市内で震度5弱以上の揺れを観測しました。
 お子様は、お迎えがあるまで学校でお預かりしますのでご安心ください。保護者等の皆様は、安全を確認してからお迎えをお願いします。すでに下校しているお子様については、安否の確認を進めます。
 中学生は、事前の申し出の通り集団下校を希望しているご家庭は、安全を確認して集団下校とします。
 今後は、各学校からの連絡をご確認ください。

さいたま市教育委員会

<授業中に地震が発生した場合のメール文>

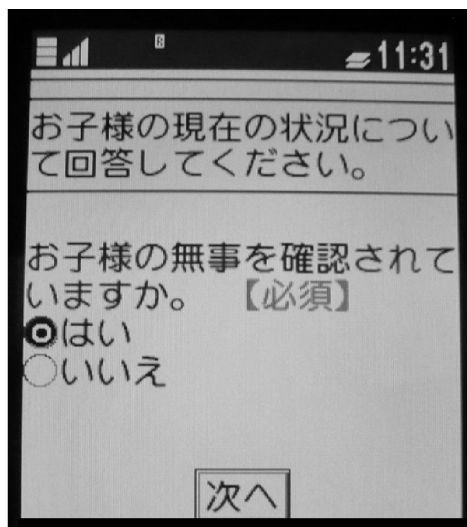
このようなメール配信システムを、行政・学校双方で使用できる政令指定都市は、さいたま市だけである。

4 「安否確認メール」機能

平成24年9月から大規模災害時に子どもたちの安否を学校が確認できる「安否確認メール」機能を加えた。

学校の休業日や夜間などに大規模災害が発生した時、これまでは各学校が、電話や家庭訪問で、児童生徒の安否を確認することになっていた。

電話よりもつながりやすい「安否確認メール」と既存の電話連絡網等を併用し、児童生徒の安否情報を速やかに集約することにより、即応体制をより強化できると考えている。



<保護者に届く安否確認メールの画面>

保護者は上のような質問に回答する形で、安否情報を入力していく。

5 「学校安心メール」の充実に向けて

さいたま市教育委員会では、「さいたま市学校安心メール」の充実を図るため、各学校の配信の好事例を共有するなど、有効活用の支援を行うとともに、学校にとって、より使いやすいシステムになるよう研究を重ねていく。

今後とも「学校安心メール」が学校と保護者・地域を結ぶ重要なツールとなるよう努める。